

Hirata

The Global Production Engineering Company

2020年3月期 第1四半期 決算説明資料

平田機工株式会社



I. 決算状況

2020年3月期 第1四半期 (4~6月)

Hirata



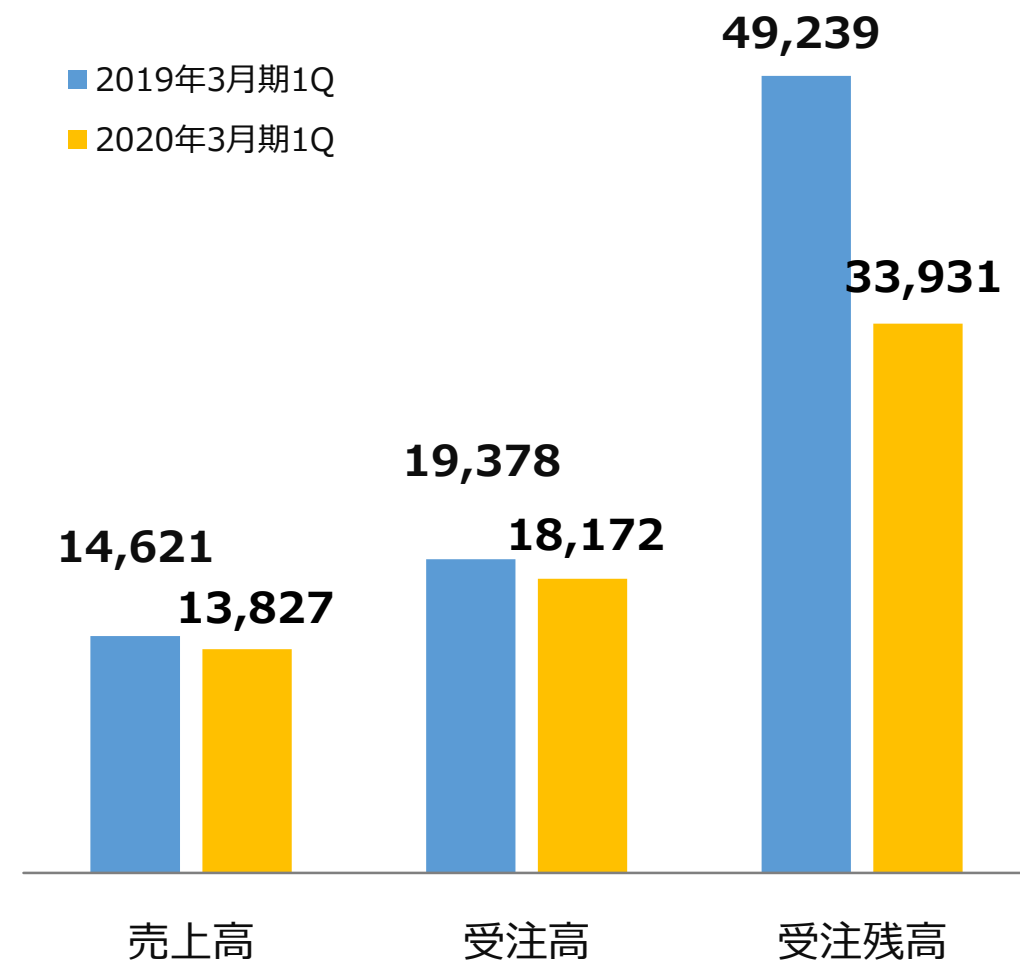
決算概要

自動車関連の売上高は堅調に推移したが、半導体メモリーや有機ELディスプレイへの設備投資の手控えが長期化したことで、半導体関連の売上高が伸び悩み、減収・減益となった。

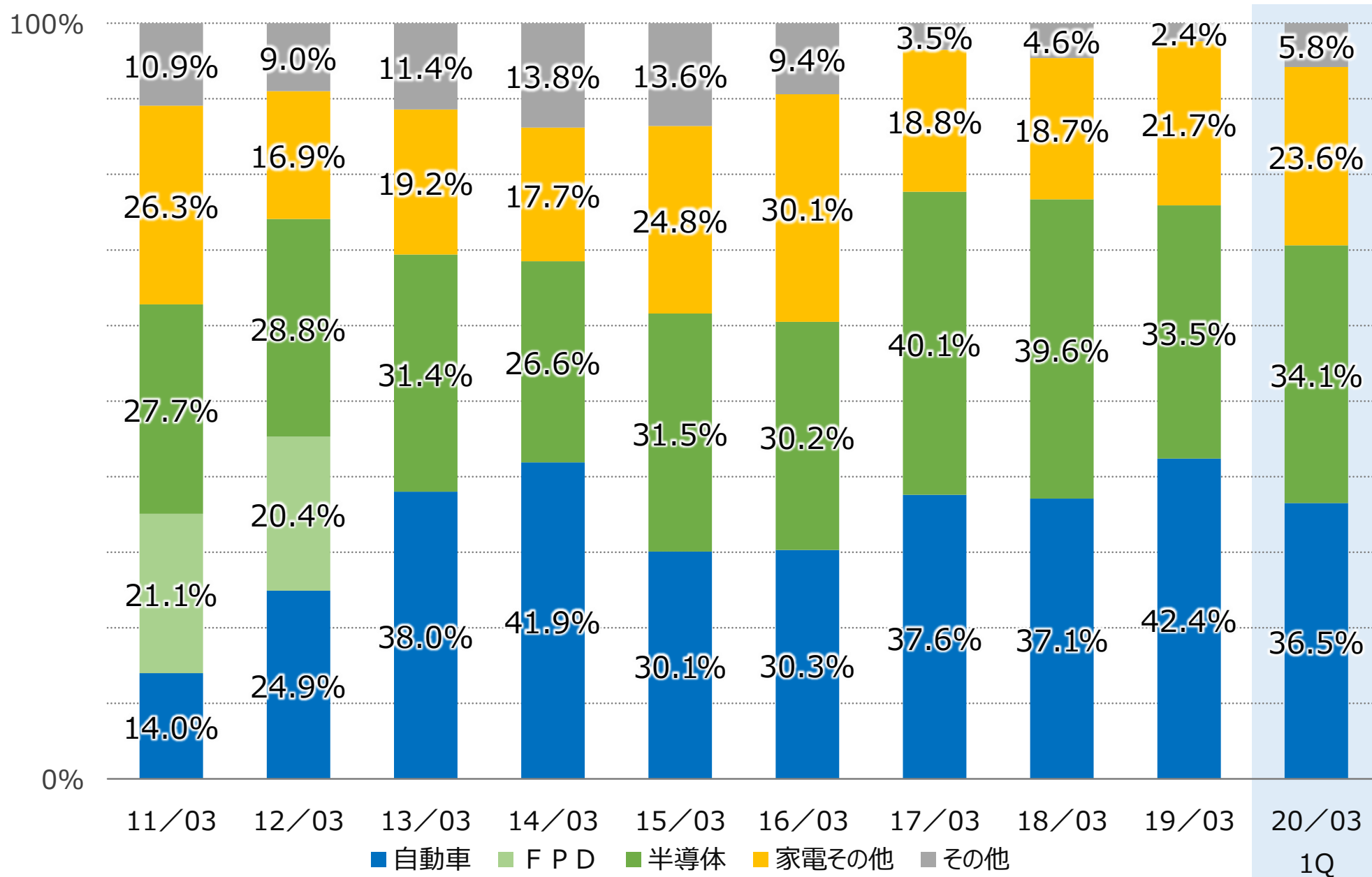
(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2019年3月期 1Q実績	2020年3月期 1Q実績	増減率
売上高	14,621	13,827	△5.4%
営業利益	1,471	593	△59.6%
経常利益	1,691	627	△62.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,123	430	△61.7%

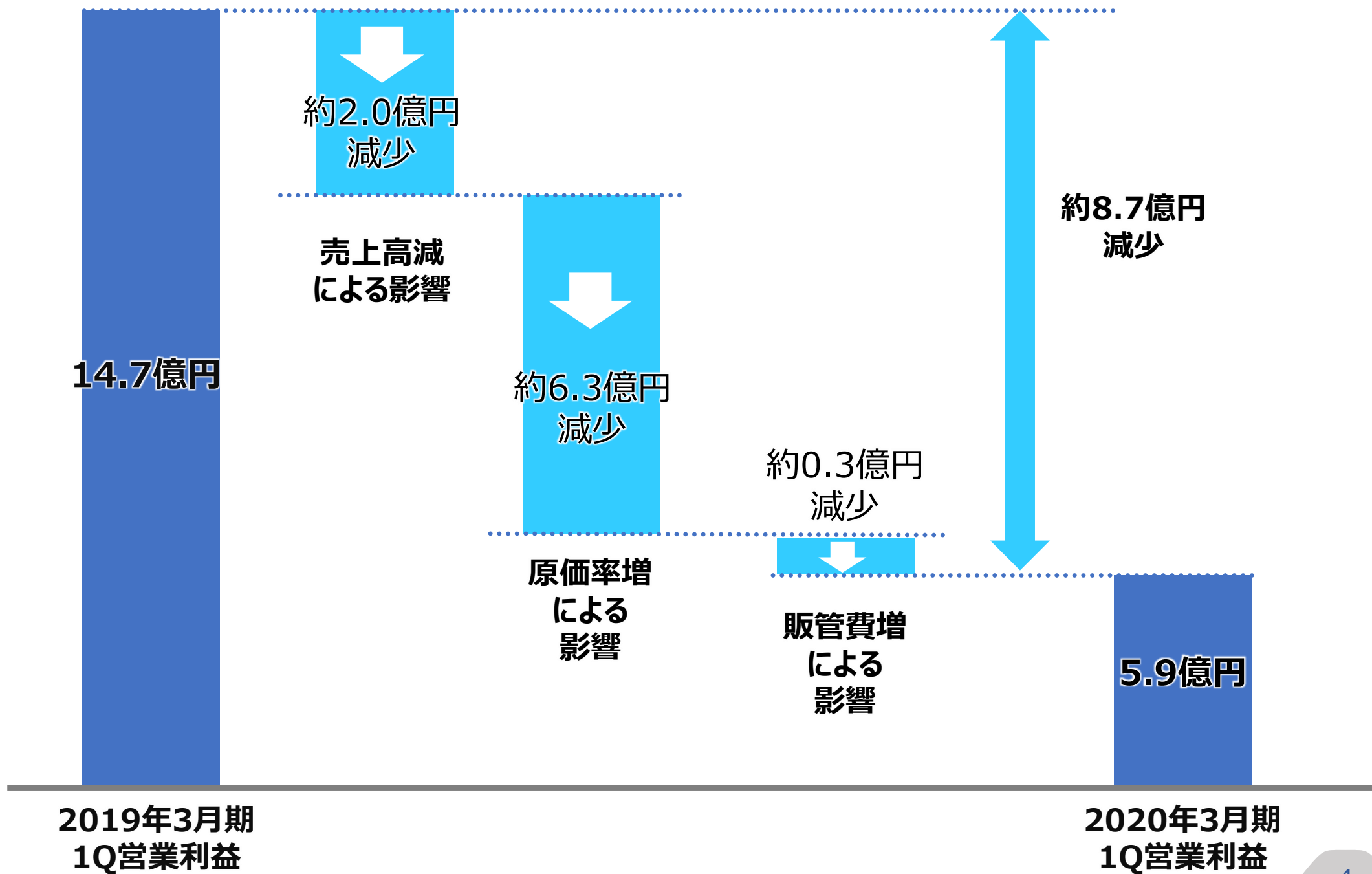


I 決算状況 事業部門別売上高構成比推移



※2013年3月期より、FPD関連事業は半導体関連事業に統合

I 決算状況 営業利益の増減要因分析



貸借対照表

(単位：百万円)

資産	2019年 3月期	2020年 3月期1Q	増減
流動資産	64,321	58,005	△6,316
固定資産	26,252	26,199	△52
有形固定資産	20,336	20,175	△161
無形固定資産	676	634	△42
投資その他資産	5,238	5,390	+151
資産合計	90,573	84,204	△6,368

負債	2019年 3月期	2020年 3月期1Q	増減
流動負債	36,718	31,748	△4,969
固定負債	7,244	6,650	△594
負債合計	43,963	38,398	△5,564
純資産			
純資産合計	46,610	45,805	△804
自己資本比率	50.9%	53.8%	+2.9Point

主な増減項目

資産

売上債権	△5,972
現金及び預金	△1,285
棚卸資産	+940

負債・純資産

仕入債務	△4,112
有利子負債	△1,226
利益剰余金	△866

想定為替レート

(単位：円)

想定為替レート	2019年4月1日～6月30日 実績レート	2019年7月1日～ 想定レート
為替レート (対US \$)	109.49円	100.00円

株価推移

(単位：円)

株価推移	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年3月期		
			4月	5月	6月
最高	14,720	10,580	8,030	7,530	6,440
最低	8,030	4,285	7,350	5,100	4,945
末日	9,780	7,640	7,600	5,200	6,250

PER/PBR/ROE

PER/PBR/ROE	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期1Q
PER (倍)	15.26	17.33	—※
PBR (倍)	2.26	1.72	1.43
ROE (%)	18.18	10.06	—※

※PER・ROEについては、四半期の利益では比較に適さないため記載しておりません。

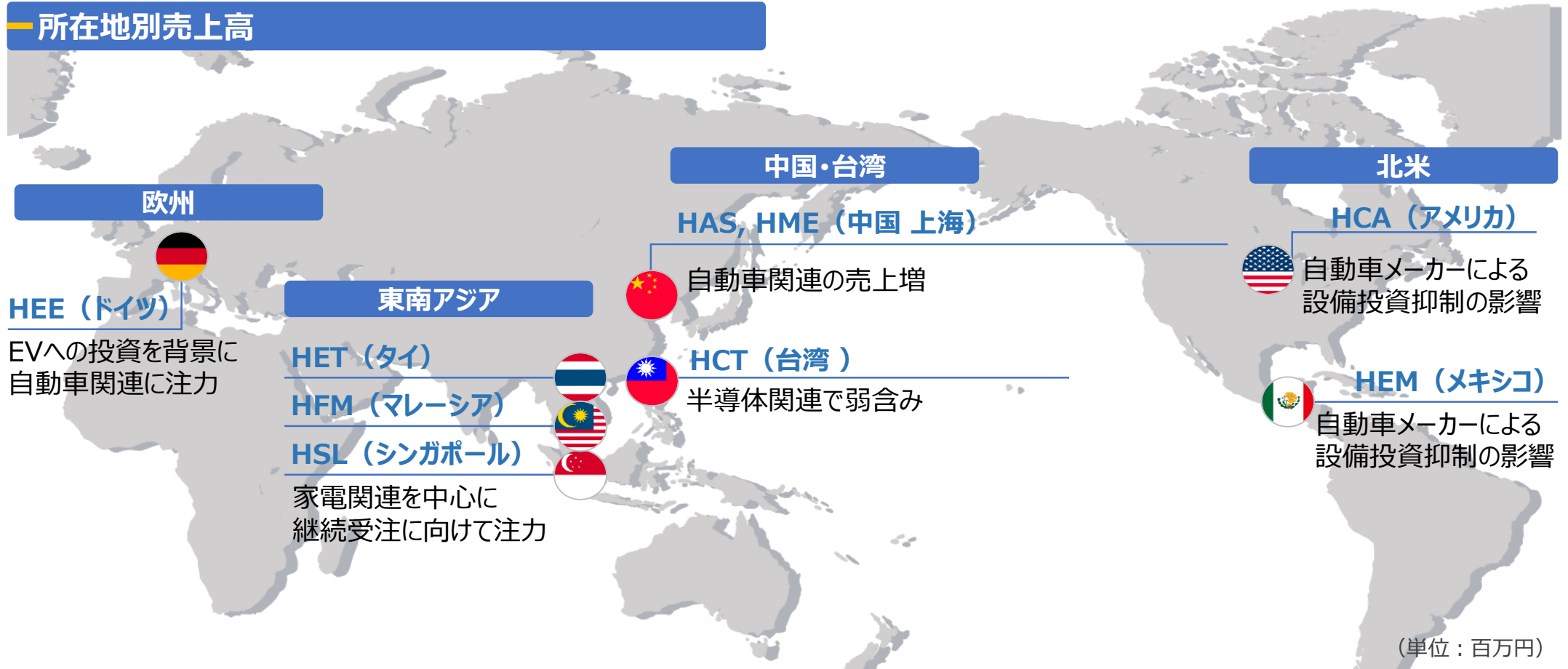
I 決算状況 事業部門別売上高・受注高・受注残高

(単位：百万円)

	事業部門	2019/3 第1四半期	2020/3 第1四半期	対前年同期比 増減率
売上高	自動車	3,456	5,047	+46.0%
	半導体	7,617	4,721	△38.0%
	家電関連およびその他	3,097	3,258	+5.2%
	その他	450	800	+77.6%
	合計	14,621	13,827	△5.4%
受注高	自動車	11,488	6,657	△42.1%
	半導体	4,424	8,452	+91.0%
	家電関連およびその他	3,156	2,279	△27.8%
	その他	310	783	+152.5%
	合計	19,378	18,172	△6.2%
受注残高	自動車	25,489	16,360	△35.8%
	半導体	12,703	11,830	△6.9%
	家電関連およびその他	10,840	5,142	△52.6%
	その他	206	597	+189.9%
	合計	49,239	33,931	△31.1%

I 決算状況 海外現地法人の状況

所在地別売上高



	日本		アジア		北米		欧州		合計	
	19/3 1Q	20/3 1Q	19/3 1Q	20/3 1Q	19/3 1Q	20/3 1Q	19/3 1Q	20/3 1Q	19/3 1Q	20/3 1Q
売上高	12,387	11,024	1,162	1,819	942	798	128	185	14,621	13,827
営業利益	1,378	193	44	613	63	△168	△20	△21	1,466	616

※営業利益の合計はセグメント間の消去を行う前の金額を表示しています。

有機EL関連・電気自動車関連状況

(単位：百万円)

	2019年3月期1Q		2020年3月期1Q	
	受注高	売上高	受注高	売上高
有機EL関連	222	3,152	4,759	1,096
電気自動車 (EV) 関連	4,131	623	1,876	677

●有機EL関連

半導体関連の売上のうち、有機EL関連は約23%の割合となり、前年同期比約65%減、受注高は前年同期比、大幅増となりました。

●電気自動車 (EV) 関連

自動車関連の売上のうち、電気自動車 (EV) 関連は約13%の割合となり、前年同期比約9%増、受注高は前年同期比約55%減となりました。

Ⅱ. 2020年3月期業績の見通し

2020年3月期 第1四半期（4～6月）

Hirata



※業績予想に修正はございません。

(単位：百万円)

	2019年3月期 実績		2020年3月期 予想	
売上高	77,302		70,000	
自動車関連	32,760		29,000	
半導体関連	25,939		22,000	
家電関連およびその他	16,780		17,000	
その他	1,821		2,000	
営業利益 (率)	6,249	(8.1%)	2,300	(3.3%)
経常利益 (率)	6,306	(8.2%)	2,200	(3.1%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (率)	4,637	(6.0%)	1,400	(2.0%)

通期業績予想の理由および事業計画達成のための施策

- 受注環境が不透明な状況の中、売上高・利益ともに前期を下回る予想。
- 既存の事業領域にとどまらず、グローバルな対応力とこれまでに培ったノウハウを活かし、事業拡大が期待できる新しい市場・顧客の開拓を進める。また、コスト構造の見直しにも取り組み、生産効率改善に向けた最新加工機の導入や新工場建設などの設備投資により、激変する市場環境でも安定した収益基盤の構築に努める。

自動車関連事業

世界の自動車販売台数は、米国で横ばい、中国が微減となる中、新興国が成長をけん引。国内は微減が予測されるも、消費税増税に向けた駆け込み需要を見込む。弊社は前期、日欧メーカー等より電気自動車（EV）関連生産設備の受注が増加した。引き続き、現状の北米・日本を中心とした市場・顧客に加え、欧州・中国市場への展開にさらに取り組む。

半導体関連事業

有機ELディスプレイの蒸着装置は調整局面が続く見込みであり、半導体関連市場においても、減速基調の懸念がある。しかし、5Gへの投資の本格化や車載デバイスなどの需要増の期待もあり、シリコンウェーハ搬送設備案件等の受注確保に取り組む。

家電関連およびその他

弊社の主要顧客である高機能家電メーカーについては、次期モデルの設備投資に向けた継続受注に注力する。

Ⅲ. 参考資料

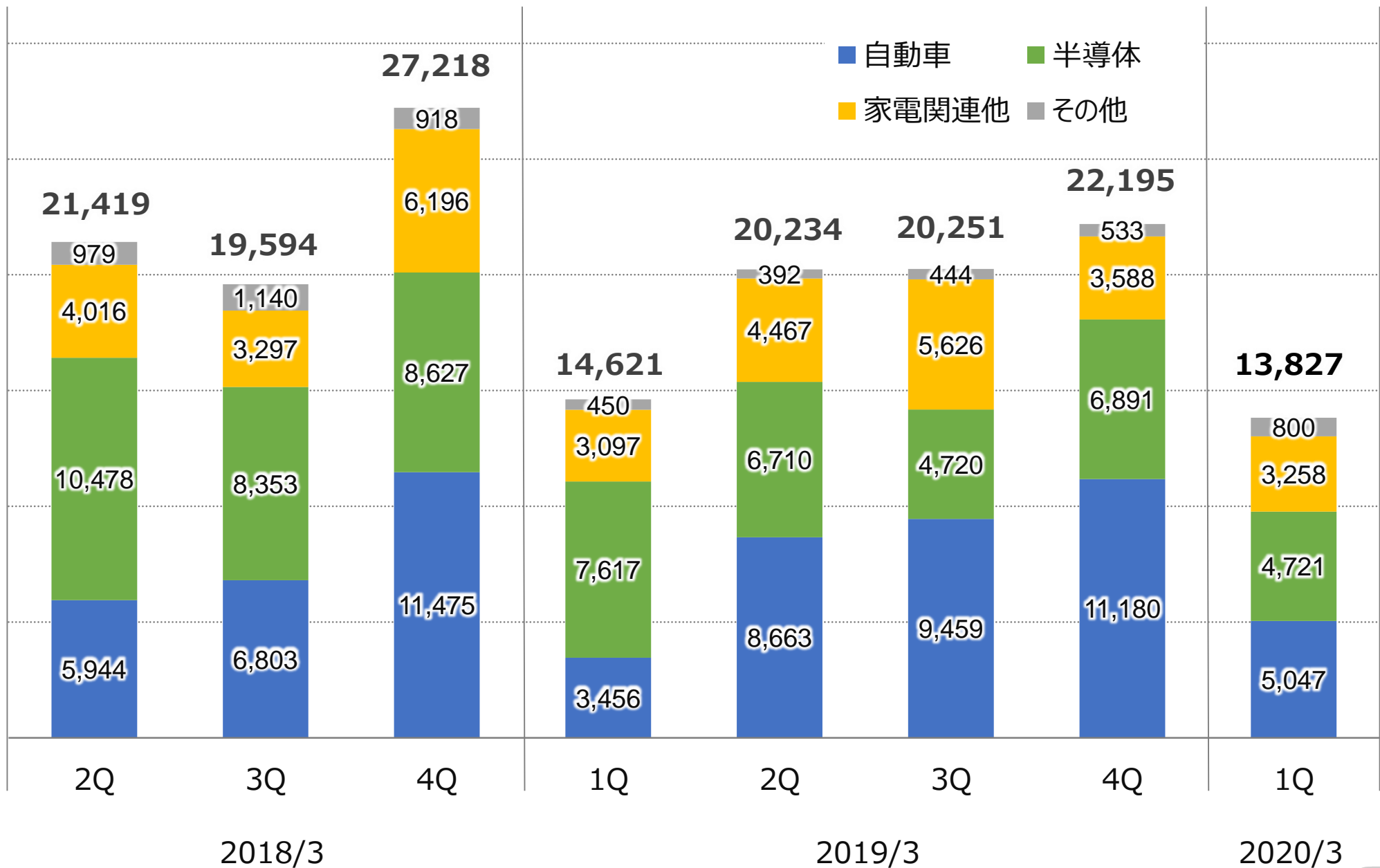
2020年3月期 第1四半期 (4~6月)

Hirata



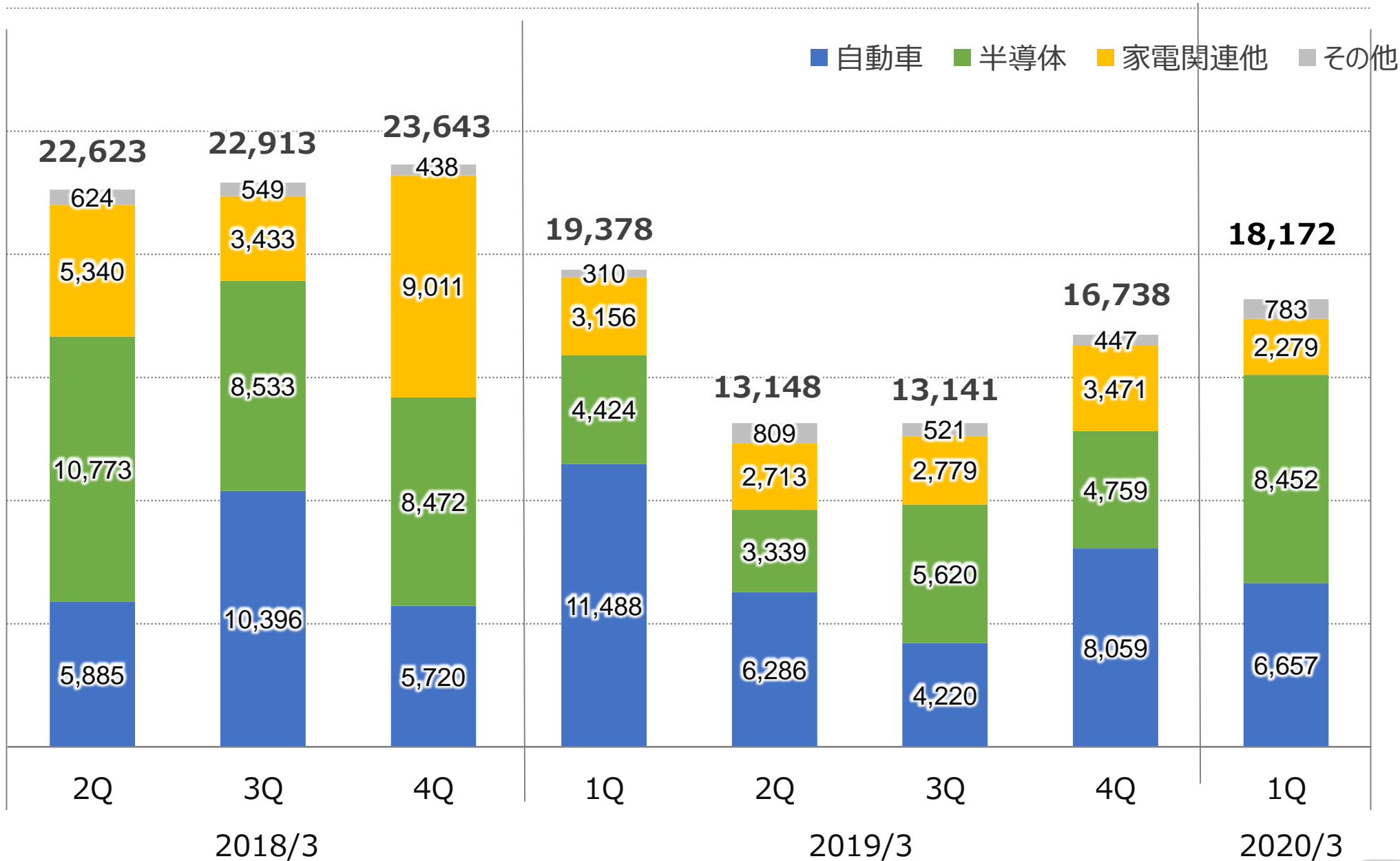
事業部門別四半期売上高の推移

(単位：百万円)



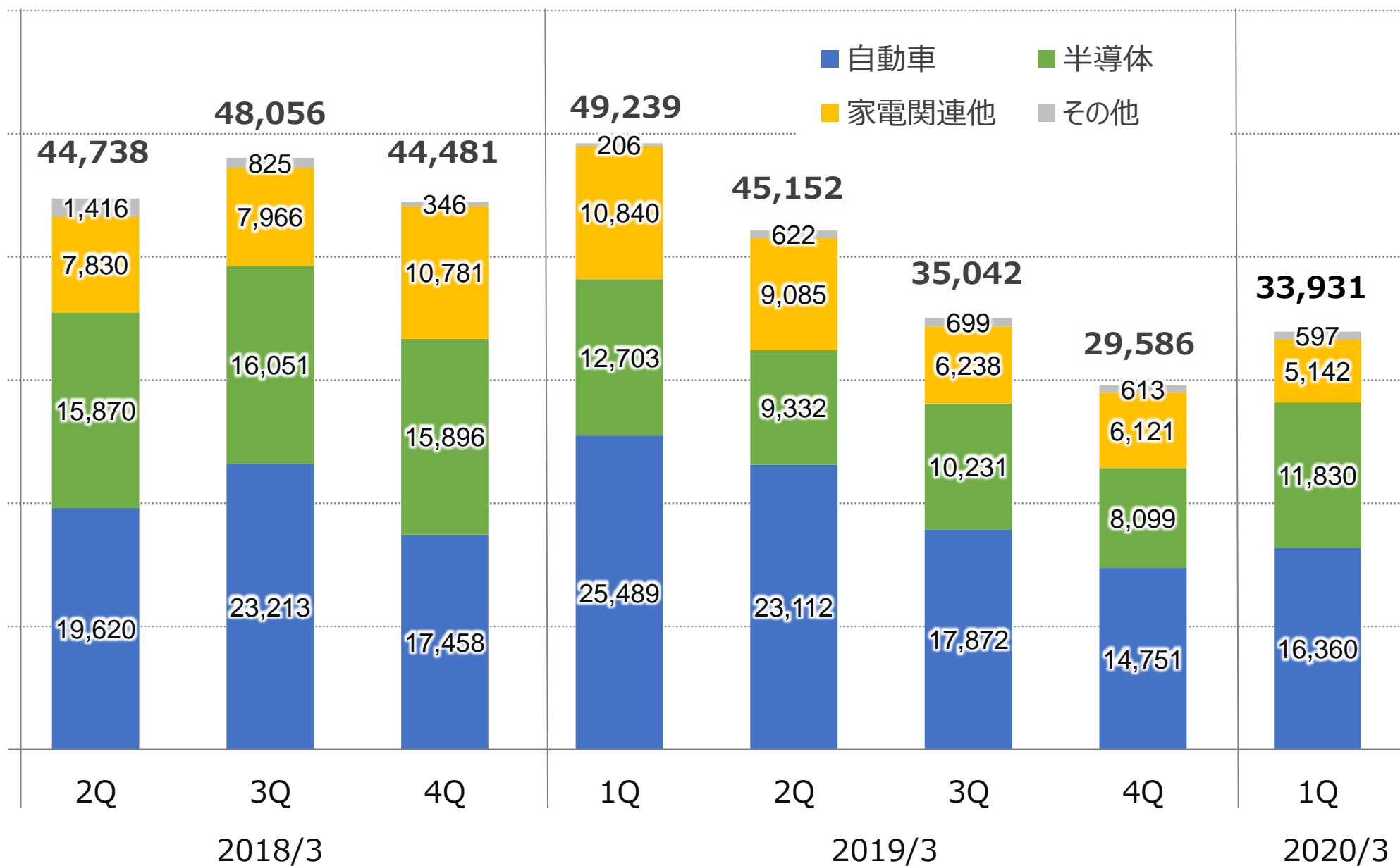
事業部門別四半期受注高の推移

(単位：百万円)



事業部門別四半期受注残の推移

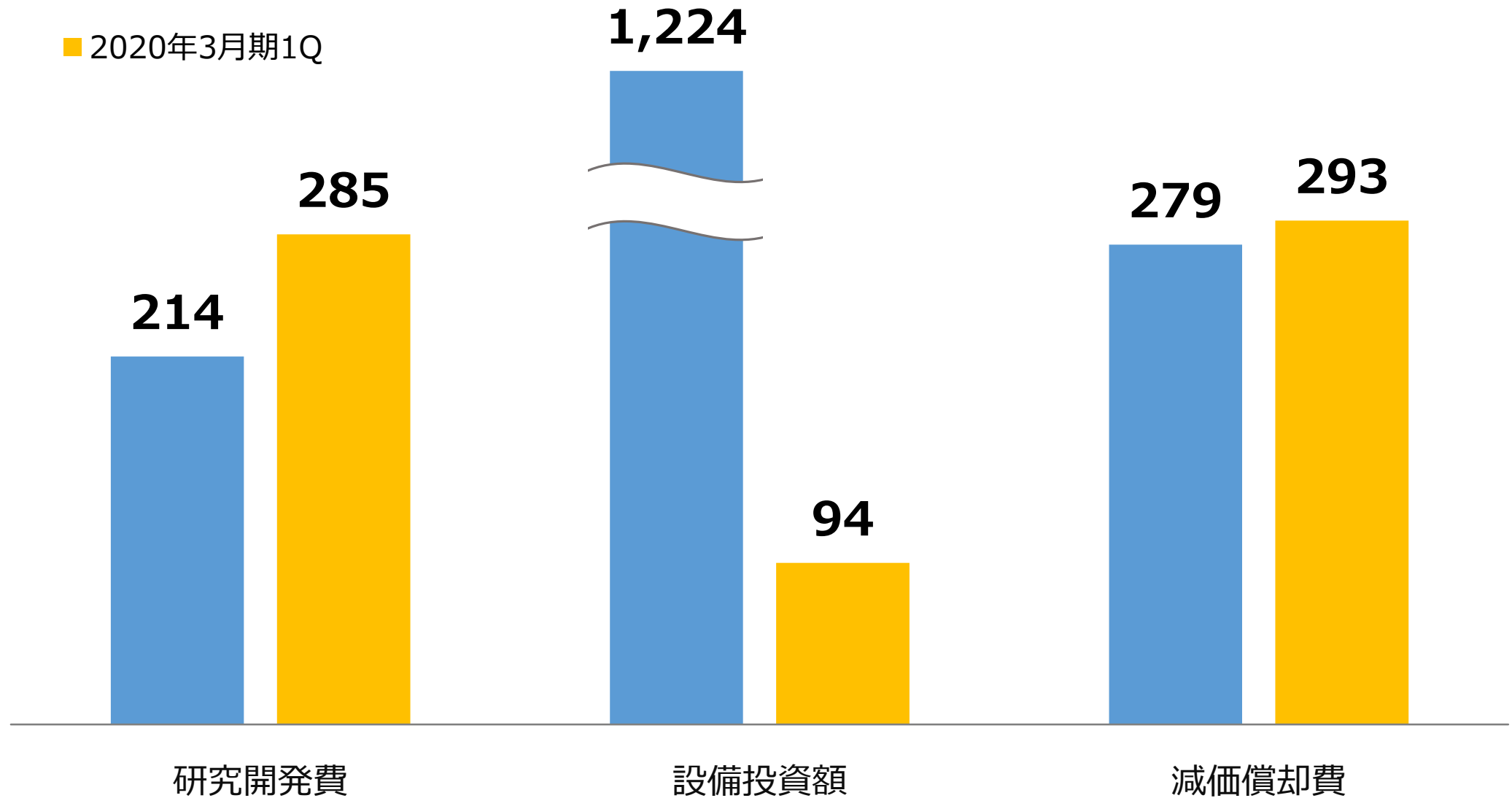
(単位：百万円)



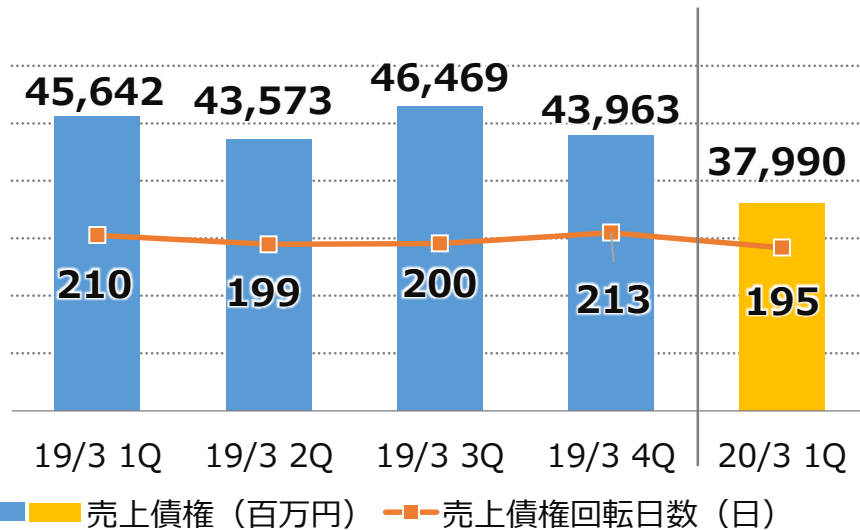
(単位：百万円)

■ 2019年3月期1Q

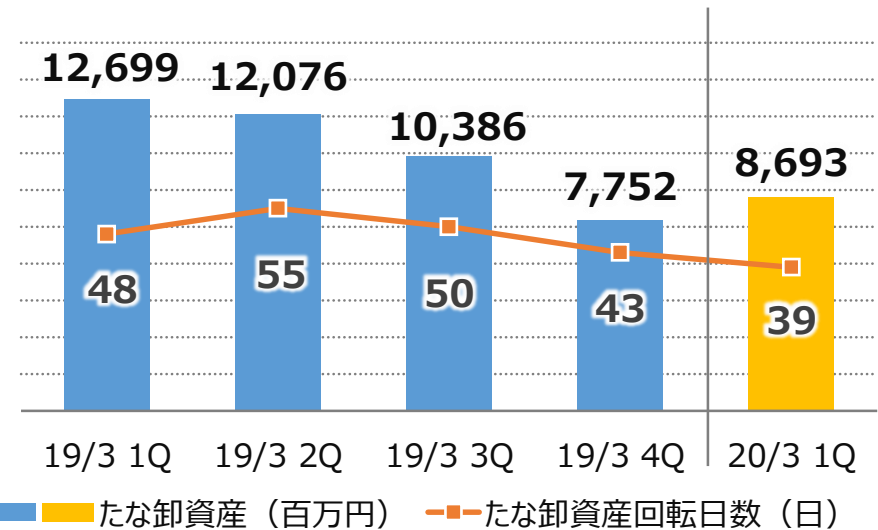
■ 2020年3月期1Q



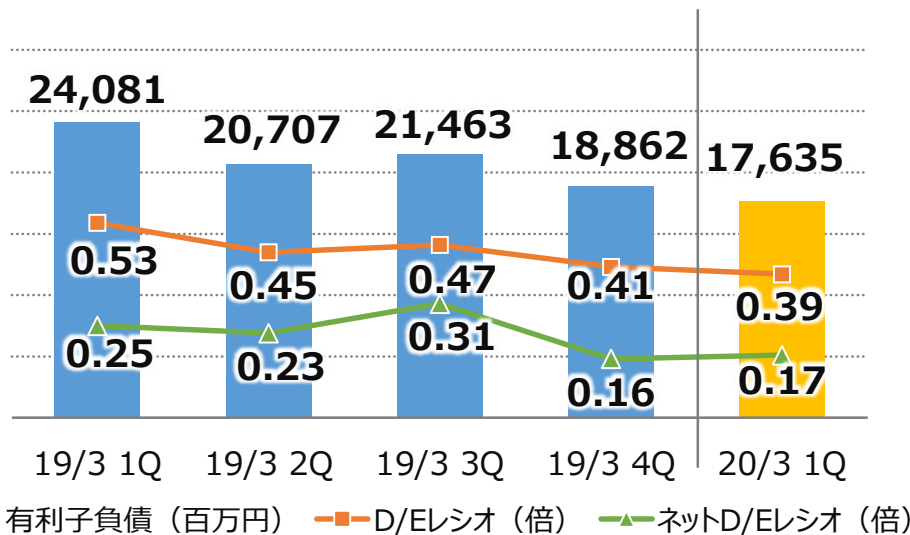
売上債権・売上債権回転日数



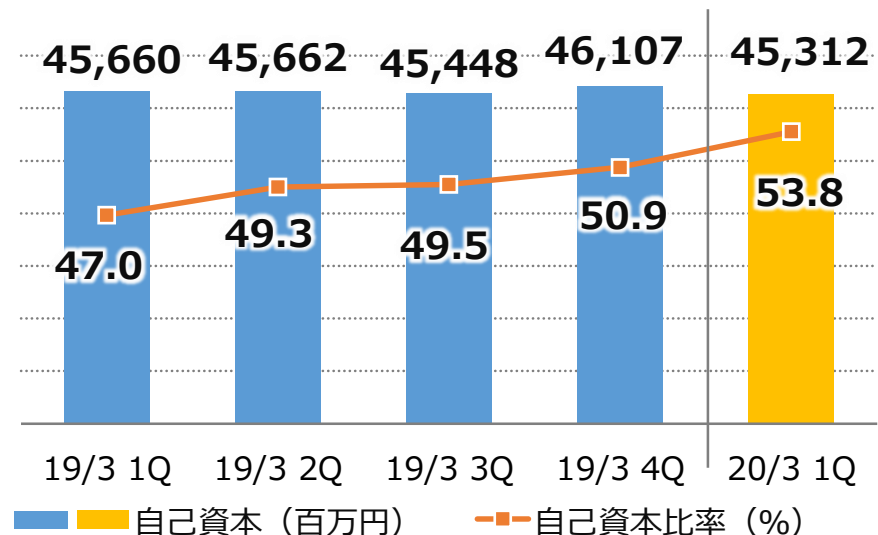
たな卸資産・たな卸資産回転日数



有利子負債残高・D/Eレシオ・Net D/Eレシオ



自己資本・自己資本比率



【注】売上債権回転日数、たな卸資産回転日数については、各四半期毎の期中平均値にて算出しております。

ご注意

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況、為替レートなど潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化などのさまざまな要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。